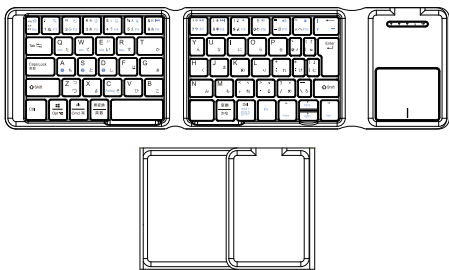


財布型 折り畳みキーボード 取扱説明書



より快適に製品をご利用いただくため、操作方法の動画をご用意しています。左側のQRコードをスキャンするだけで、わかりやすい手順を動画でご確認いただけます。

目次	
1.はじめに	01
2.パッケージ内容	01
3.製品仕様	02
4.各部の名称と機能	03
5.状態表示LEDインジケータについて	04
6.Bluetooth接続について	05
7.1台目の端末と接続する方法	05
8.多端末と接続する方法	07
9.多システム切替について	07
10.マルチファンクションキー	08
11.F1～F12の使用について	09
12.タッチパッド操作とジェスチャーについて	09
13.文字入力と切替について	14
14.お手入れと保管	16
15.よくある質問 (FAQ)	17
16.タッチパッドに関する注意事項	20
17.保証書	21

Get Win with EWIN

06 Bluetooth接続について

※ご使用前に、お使いの端末にBluetooth機能が搭載されており、有効になっていることをご確認ください。

※端末にBluetooth機能が搭載されていない場合は、別途Bluetoothアダプター（ dongle ）をご用意いただく必要があります。なお、すべてのBluetoothアダプターでの接続を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

※一度ペアリングが完了すると、次回以降は、端末のBluetoothをオンにした状態で本製品の電源を入れるだけで自動的に接続します。再接続のたびにペアリング操作は不要です。

07 1台目の端末と接続する方法

iOS端末の場合

- 1.本製品の電源を入れ、Fn+A（デバイス①）キーを押した後、Fn+Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青く点滅し、ペアリングモードになります。
- 2.iPad/iPhoneの「設定」→「Bluetooth」を開き、Bluetooth機能をオンにします。端末が周辺のBluetoothデバイスを自動的に検索します。
- 3.検索結果の一覧に「Ewin BT5.2 KB」が表示されますので、それをクリックしてペアリングしてください。
- 4.しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードがご利用いただけます。

Windows端末 (Win10を例にする) の場合

- 1.本製品の電源を入れ、Fn+A（デバイス①）キーを押した後、Fn+Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青色で点滅し、ペアリングモードになります。
- 2.Windows端末の「設定」→「設定」からBluetoothをオンにし、「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」をクリックします。「デバイスを追加する」画面でBluetoothを選択したら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。
- 3.検索結果の一覧に「Ewin BT5.2 KB」が表示されますので、それをクリックしてペアリングしてください。
- 4.しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードがご利用いただけます。

Android端末の場合

- 1.本製品の電源を入れ、Fn+A（デバイス①）キーを押した後、Fn+Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青色で点滅し、ペアリングモードになります。
- 2.Android端末の「設定」→「接続済みのデバイス」や「Bluetooth」などからBluetooth機能をオンにします。端末が周辺のBluetoothデバイスを自動的に検索します。
- 3.検索結果の一覧に「Ewin BT5.2 KB」が表示されますので、それをクリックしてペアリングしてください。
- 4.しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードがご利用いただけます。

Mac端末の場合

- 1.本製品の電源を入れ、Fn+A（デバイス①）キーを押した後、Fn+Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青色で点滅し、ペアリングモードになります。
- 2.画面上部のアップルメニューから「システム環境設定」を選択します。
- 3.「システム環境設定」画面から「Bluetooth」をクリックして開きます。
- 4.検索結果の一覧に「Ewin BT5.2 KB」が表示されますので、それをクリックして

01 はじめに

この度は、当社の折りたたみキーボードをご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品は、スマートで洗練されたあなたのマルチデバイス生活を実現するBluetoothキーボード。財布のようにコンパクトに折り畳めるレザー風デザインは、スタイリッシュで高級感があり、ポケットにもすっぽり収まる携帯性と軽量さが特長です。また、多彩なOSに対応し、最大3台のデバイスと接続可能。ご使用前に、本書をお読みいただき、お客様の様々なデバイスで最適にご活用いただけますようお願い申し上げます。

※デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
※本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

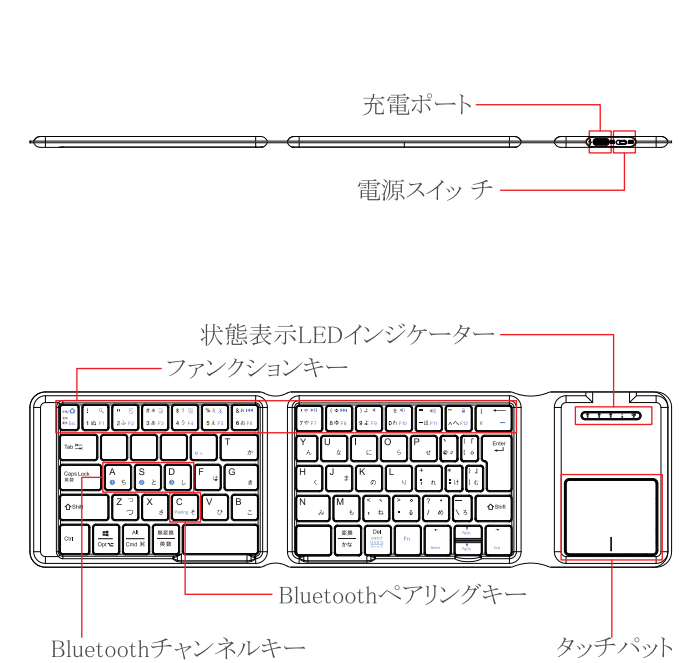
02 パッケージ内容

折り畳みキーボード本体×1
Type-C充電ケーブル×1
取扱説明書×1

03 製品仕様

型番	EW-TKB303
接続方式	Bluetooth 5.2
操作距離	最大約10m(無障害)
展開サイズ	399*106*6.7mm
折り畳みサイズ	150*106*13mm
バッテリー容量	140mAh
タッチパッドサイズ	44*55mm
重量	約184.5g
動作電圧	3.3V～4.2V
動作電流	1.2～1.7mA
キー数	66キー
スリープ時間	10分
スリープ電流	22 μ A
保証期間	1年間

04 各部の名称と機能



05 状態表示LEDインジケータについて



- ◆ Bluetooth ペアリング: Fn + A/S/D(①/ ②/ ③ Bluetooth)キーを押して接続先を切替え、①/ ②/ ③ Bluetooth モードになります。次に、Fn + C を3秒間長押しして、LEDランプが青く点滅し、Bluetooth ペアリングモードに入ります。Bluetooth接続が完了したら、LEDランプが消灯します。
- ◆ Caps Lockインジケーター :大文字入力モードで青く点灯します。
- ◆ 充電:充電中、LEDランプは緑に点灯し、完全に充電されると消灯します。
- ◆ 電池残量が少ない場合:電圧が3.3V未満の場合は、LEDランプは赤く点滅します。その際、本製品を充電してください。

01

ペアリングしてください。

5.しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードがご利用いただけます。

08 多端末と接続する方法

2台目、3台目の端末をペアリングする

➤ 1台目の端末との接続が完了後、2台目と接続したい場合は、Fn+S(デバイス②)を同時に押して、続いてFn+Cを約3秒間長押しします。LEDが青色点滅したら、2台目の端末でBluetooth接続を行ってください。

➤ 3台目と接続したい場合は、Fn+D(デバイス③)を同時に押して、続いてFn+Cを約3秒間長押しし、同様に接続を行います。

接続先の切替方法

3台の端末とのペアリングがすべて完了すると、各デバイスの情報が記憶され、待機状態になります。その後は、Fn+A/S/Dキーを押すだけで、それぞれに対応した端末(デバイス①/②/③)へ素早く切り替えることができます。

【ご注意】

※お使いの端末のOSの種類やバージョンにより、接続手順や表示される画面が若干異なる場合がございます。

09 多システム切替について

Fn + Q = iOSシステム

Fn + W = Windowsシステム

Fn + E = Androidシステム

Fn + R = MacOSシステム

02

10 マルチファンクションキー

iOS/Android/Mac	iOS/Android/Mac	Windows	Windows
Fn+Shift+ Esc	Esc Esc	Fn+ Esc	Fn+Shift+ Esc
Fn+ Esc	ホーム画面/デスクトップに戻る	Fn+ Esc	既定のブラウザを開く
Fn+ Esc	検索	Fn+ Esc	検索
Fn+ Esc	すべて選択	Fn+ Esc	すべて選択
Fn+ Esc	コピー	Fn+ Esc	コピー
Fn+ Esc	ペースト	Fn+ Esc	ペースト
Fn+ Esc	カット	Fn+ Esc	カット
Fn+ Esc	前の曲	Fn+ Esc	前の曲
Fn+ Esc	再生/一時停止	Fn+ Esc	再生/一時停止
Fn+ Esc	次の曲	Fn+ Esc	次の曲
Fn+ Esc	ミュート	Fn+ Esc	ミュート
Fn+ Esc	ボリューム-	Fn+ Esc	ボリューム-
Fn+ Esc	ボリューム+	Fn+ Esc	ボリューム+
Fn+ Esc	画面ロック	Fn+ Esc	画面ロック

08

【その他のファンクションキー】

- Fn + ← (Home):行頭へ移動（一部端末ではページの先頭へ移動します）
- Fn + → (End):行末へ移動（一部端末ではページの末尾へ移動します）
- Fn + ↑ (PgUp):前のページへ移動
- Fn + ↓ (PgDn):次のページへ移動

【ご注意】

※本製品はiOS/Windows/Android/MacOSに対応しています。
※キーの印字通りに入力できない場合は、まず該当キーをFnキーと同時に押して、お使いの端末のOSに適したキーレイアウトに切り替えてください。
※設定後も一部の記号入力が合わない場合は、本書の「よくあるご質問」をご参照ください。

11 F1～F12の使用について

- F1～F12の基本機能はWindowsモード専用です（Fn+Wで切替）。Windowsモードでは、Fn+F1～F12で基本機能が作動します。

- Android/iOS/Mac端末では、F1～F12の基本機能はご利用いただけません。

12 タッチパッド操作とジェスチャーについて

【ご使用前の確認】

※ご使用前に、キーボードの動作モードが、お使いの端末のOSと一致していることをご確認ください。

09

【タッチパッド操作】

- クリック操作:
左クリック:タッチパッドエリアの下部左側を押します。
右クリック:タッチパッドエリアの下部右側を押します。

Windows端末 (Win10を例にする) の場合

左クリック
1本指でタップする

拡大/縮小
2本指でストレッチ/ピンチすると、拡大/縮小できる。

ウェブページや文書のスクロール
2本指で上下/左右にスクロールする

検索 (Windows Searchの起動)
3本指でタップする

左側の開いているアプリに切り替え
3本指で左にスワイプする

右側の開いているアプリに切り替え
3本指で右にスワイプする

タスクビュー (開いているアプリ一覧) の表示
3本指で上にスワイプする

デスクトップに戻る
3本指で下にスワイプする

10



アクションセンター/通知センターの表示

4本指でタップする

※ご注意:お使いのWindowsバージョンによっては、一部の操作で動作の違いや非対応が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。

iOS端末の場合(iOS13.4.1以上)



左クリック

1本指でタップする



カーソルスライド

1本指で移動する



ドラッグ&ドロップ

1本指で2回連続軽くクリックして、押さえたままで指を動かす



拡大/縮小

2本指でピンチオープンする/ピンチクローズする



マウスホイールと同様機能

2本指で上下にスクロールする



画面を左右にスクロールする

2本指で左右にスクロールする



Dockの表示/非表示を切り替え

3本指で上にスワイプ



3本指で下にスワイプ

3本指で下にスワイプ



左側の開いているアプリに切り替え

3本指で左にスワイプする



右側の開いているアプリに切り替え

3本指で右にスワイプする



ホームに戻る(カスタマイズ可能)

3本指でタップする



スクリーンショット

4本指でタップする

【タッチパッドジェスチャーのカスタマイズ方法 (iPad/iPhoneの場合)】

以下は、3本指タップで「ホーム画面に戻る」ように設定する例です。

1) iPad/iPhoneの「設定」→「アクセシビリティ」→「タッチ」と進み、「AssistiveTouch」をオンにします。

2)「デバイス」→「Ewin BT5.2 KB」→「追加のボタンをカスタマイズ」

3)すると、以下のポップアップ画面が出てきます。
・ボタンをカスタマイズ
・ポンティングデバイスのボタンを押して、アクションを追加します。
・キャンセル
この画面が表示される状態で3本指でタップすると、ボタンカスタマイズ機能の選択画面が出ます。その後、ホームを選択したら、設定完了になります。

4)設定が完了すると、キーボードのタッチパッドで3本指タップを行うことで、割り当てた機能(ホーム画面戻り)が動作します。

【ご注意】

※iOS端末 (iPhone, iPad) でタッチパッドをフルにご利用いただくには、本書の「タッチパッド互換性に関する注意事項」をご確認ください。

Android端末の場合



左クリック

1本指でタップする



カーソルスライド

1本指で移動する



マウスホイールと同様機能

2本指で上下にスクロールする

Mac端末の場合



左クリック

1本指でタップする



カーソルスライド

1本指で移動する



ドラッグ&ドロップ

1本指で2回連続軽くクリックして、押さえたままで指を動かす



マウスホイールと同様機能

2本指で上下にスクロールする



画面を左右にスクロールする

2本指で左右にスクロールする

※MacBookのOSバージョンによっては、一部の操作が動作しない、または動作が異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※本製品のタッチパッドジェスチャーは、Mac本体のものとは異なります。使い慣れない場合は、Mac本体のトラックパッドのご使用をお勧めします。

13 文字入力と切替について

Windowsデバイスの場合

日本語環境で言語や入力モードを切り替える際に便利な、Windowsの標準ショートカットキーをご説明します。なお、お使いの環境 (Windowsのバージョンや入力アプリ)によっては、動作が異なることがあります。予めご了承ください

キー操作	機能説明
半角/全角/漢字	日本語入力モード ⇄ 英数入力モードの切り替え
CapsLock (英数)	日本語入力モード ⇄ 英数入力モードの切り替え
変換/かな	日本語入力モード ⇄ 英数入力モードの切り替え
無変換/英数	ひらがな⇄カタカナ⇄半角カタカナ
Fn+カタカナ/ひらがな/ローマ字	ローマ字入力 ⇄ かな入力の切り替え
Windows + Space	インストール済みのすべての入力アプリ間での切り替え
Shift+ Ctrl	インストール済みの複数日本語入力アプリ間での切り替え

Android端末の場合

Android端末はOS上にお使いの日本語入力アプリによって、切替ショートカットキーが違います。下記動作確認済みのショートカットを説明します。

1. 日本語フルキーボードForタブレット
Shift+Space: 日本語入力⇄半角英数入力

2. Gboard
Shift+Space: 日本語入力⇄半角英数入力

14

※上記設定後、接続中の物理キーボードの画面の本製品の認識「Ewin BT5.2 KB」の下部に表示されている配列が日本語109A配列になっているかをご確認ください。
※お使いの端末のOSバージョンによっては設定手順が違う可能性があります。
※設定がうまくできない場合はお使いの端末とOSをご確認の上、注文履歴によりメールにて弊社にご連絡ください。

16 タッチパッドに関する注意事項

本製品はタッチパッド機能を搭載していますが、一部の旧機種およびAppleモバイル端末 (iPhone・iPad) については、OSのバージョンにより使用が制限され、タッチパッドをご利用いただけない場合があります。あらかじめご了承ください。

特にiPadおよびiPhoneでタッチパッド機能をご利用になる場合は、iOS13以上のシステムバージョンが必須となります。ご利用前に、以下の手順で端末側の設定を有効にしてください。

◆まず、iPad/iPhoneの【設定】→【アクセシビリティ】→【タッチ】の順に進み、【AssistiveTouch】をオンにしてください。設定が有効になると、画面に丸いマウスポインタが表示され、タッチパッド操作が可能になります。

下記の機種についてはタッチパッド機能に対応しておりませんので、予めご了承ください。

- iOS13にアップデートできないiPhoneシリーズ:iPhone 6s以前の機種 (例:iPhone 4/4s/5など)
- iPadOSにアップデートできないiPadシリーズ:iPad Air 2以前の機種 (例:iPad 第1〜4世代、iPad Air 第1世代)
- その他対象機種:Teclast X80 Power、Huawei Mediapad T2 8.0(お客様より動作しない報告がございます)

※本製品とBluetooth接続した状態でなければ、物理キーボードのメニューが表示されませんので、設定は接続後で行ってください。

※ご注意:日本語の入力はGboardの設定から日本語とレイアウトを追加する必要があります。上記ショートカットでも切替できない場合、ご使用の入力アプリと端末情報を合わせて当社までお問い合わせください。

iOS/Mac端末の場合

入力方法の切替ショートカット:Ctrl+Space

変換/かな 日本語入力に戻る
無変換/英数 英数入力に戻る}

※一部の旧機種の入力方法の切替ショートカットはCmd +Spaceです。

14 お手入れと保管

- ①ご安全に使用いただくためには製品の分解、改造したりしないでください。
- ②フル充電されても電源ONの状態は自動的に放電しますので、バッテリーの持続時間を延ばすために、長時間使用しない時にキーボードの電源スイッチをOFFにしてください。
- ③極端的な低温または高温は電池の寿命を縮めますので、保管場所は高温極寒を避けてください。
- ④キーボードやタッチパッドの表面は、繊維くずの出ない柔らかい布で軽く拭いてください。
- ⑤頑固な汚れは、布を水または少量の中性洗剤で湿らせて拭き取った後、乾いた布でよく拭き取ってください。
- ⑥アルコールを含んだ布で拭くことも可能ですが、キーボードに直接液体を吹きかけないでください。
- ⑦キーボードは薄型設計のため、でこぼこした表面や無理な力がかかる場所での使用や保管は、変形や故障の原因となりますのでお避けください。

15 よくある質問 (FAQ)

Q: Bluetooth接続ができない/Bluetoothの認識が検出されない。

A: ①キーボードがBluetoothペアリングモードになっていない。
➤Bluetoothキーボードの接続状態をご確認の上、キーボードの電源をオフオンして、Fn+Cを押してペアリングをやり直してください。
②キーボードは電池切れになっている。
➤一度フル充電してからペアリングをやり直してください。

Q:低電圧LEDランプが点滅し続けている。

A: 電池残量不足になっている可能性があり、一度フル充電してからペアリングをやり直してください。

Q:ペアリングしましたが、タブレット側にキーボードが接続されていないと表示されている。

A: 省エネ仕様のため、接続後、無操作の状態で数分間が経過したら、キーボードは自動的にスリープモードに入り、接続が切れますが、いずれのキーを押すと自動接続されます。万一、自動接続されない場合は、一度キーボードの電源をオフ、オンしてペアリングをやり直してください。

Q:Android端末で日本語かな入力ができません。

A: ハードウェアキーボードを使用する場合、一部の日本語入力アプリのみかな入力設定できるので、ご注意ください。お使いの日本語入力アプリはハードウェアキーボードレイアウトにかな入力の項目があるかないかをご確認ください。なければ、他の日本語入力アプリをご使用ください。

Q:一部の記号文字が正しく入力されない(例:“@”、“0”、“#”、“ろ”など)、または異なる文字が入力されることがあります。

A: ①キーボードの動作モードが、お使いの端末のOSと一致するように設定する必要があります。Fn+Q(iOS)/W(Win)/E(And)/R(Mac)を利用して対応システムに切り替えてください。

②本製品(JIS配列キーボード)は英語キーボードとして認識されている可能性が高いですので、一度レイアウトを設定してから動作確認してください。

(※設定が正しく行われていない場合、キーボードが動作しない場合があります。)

Windows端末の場合 (Win10を例として設定方法を説明します。)

- 1.「スタート」メニューから「設定」(歯車アイコン)を開き、「時刻と言語」を選択します。
- 2.左側のメニューから「言語」を選び、右側の「優先する言語」セクションで「日本語」をクリックし、表示される「オプション」ボタンを押します。
- 3.「ハードウェアキーボードレイアウト」セクションまでスクロールし、「レイアウトを変更する」ボタンをクリックします。
- 4.表示された一覧から、「日本語キーボード (106/109キー)」を選択し、「サインアウト」をクリックしてください。
- 5.お使いのPCで再度サインイン後、キーボードが日本語配列として正しく認識され、キーの印字通りの入力が可能になります。

iOS/Pad OS端末の場合

【iOS16/iPadOS16 以前のバージョン】
OSの仕様により、キーボードは英語配列として認識・動作します。日本語配列としての設定変更はできません。

【iOS16.1/iPadOS16.1以降のバージョン】
OSの仕様が変更され、キーボードを日本語配列として使用できるように以下の手順でOS側の設定を行ってください。

「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」→「Keyboard Type」から「JIS (日本語)」を選択します。

※お使いの端末がiOS16.1/iPadOS16.1以降へのアップデートに対応している場合は、キーボードを正しく認識させるために、最新バージョンへのアップデートをお勧めします。